

近畿日本ツーリスト株式会社による

「受託事業における過大請求について（緊急社内点検進捗のご報告）」について

KNT-CT ホールディングス株式会社

代表取締役社長 米田昭正

このたび、弊社のグループ会社である近畿日本ツーリスト株式会社 4 月 12 日に公表いたしました西日本支社関西法人 MICE 支店による東大阪市への過大請求事案の判明を受けて、過去 3 年間の弊社取扱い受託事業全件（762 自治体等からの受託事業 2,924 件）について、同社では緊急社内点検を実施しておりますが、本日その進捗状況について公表させていただきます。

本日現在で、最大で約 16 億円の過大請求の疑義があることが判明いたしましたのでお知らせいたします。その内訳は、委託元からの受託数と再委託先への発注数に相違があることを担当者が認識した上でご請求していたもの、事務処理における誤謬、過大請求にあたることを合理的に証明できる証憑等不備により弊社において過大請求と分類したものの、などです。

なお、現在、委託元である自治体等へお詫びとご説明を進めており、過大請求と確定した場合は、速やかに返納させていただきます。

また、より専門的で中立・公正な調査を実施するため、弊社は、独立社外取締役及び外部の専門家からなる「調査委員会」を 4 月 17 日付けで設置いたしました。今後、調査委員会にて、受託事業等における過大請求の事実認定及び弊社における点検プロセスの妥当性の評価、発生原因の分析と再発防止策の提言とそれに基づいた策定を進めてまいります。

弊社ならびに近畿日本ツーリスト株式会社は、調査委員会の調査に全面的に協力するとともに、調査委員会による調査の結果、明らかになった事実については、判明次第速やかに公表し、その提言を真摯に受け止め、再発防止策及び弊社の内部管理体制の改善策に反映してまいります。

関係者の皆様、お客様、ひいては社会の皆様のご信頼を裏切り、多大なご迷惑をおかけしましたことを改めて衷心よりお詫びし、コンプライアンスの強化を図り、二度とこのような事態を生じさせないよう再発防止体制を構築し、信頼回復に努めてまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。